

# 日本語の楽しさ学んで

## 東直子さん、東大谷高で講演



高校生らに語りかける東直子さん—大阪市阿倍野区

高校生に将来への指針に  
してもらおうと「高校生の  
ための文化講演会」（産経  
新聞社、一ツ橋文芸教育振  
興会主催、文部科学省、集

英社後援）が19日、大阪市  
阿倍野区の東大谷高校で開  
かれ、歌人で作家の東直子  
さんが「日本語を楽しむ」  
をテーマに講演した。

就職や進学など人生の岐路に立つ高校生を対象にした講演会で、第一線で活躍する文化人らを講師に招き全国で開催している。

全校生徒の前に東さんは「長い人生、自分の好きな言葉を体の中に入れておくと必ず力になってくれる」と話し、歌人の俵万智さんの「『寒いね』と話しかければ『寒いね』と答える人のいるあたたかさ」などの短歌を紹介。「短歌や俳句は短いので好きな言葉を心の中に蓄積するのに最適」と強調した。

講演後、大阪の高校を舞台にした東さんの著書「トマト・ケチャップ・ス」や、集英社文庫100冊が同校に寄贈された。

講演会は20日にも豊中市の履正社高校で行われる。